

令和3年度都区財政調整 区側提案事項について

令和3年度都区財政調整に関する区側提案事項が、11月16日の特別区長会総会で決定されました。この提案事項は、都側から出された提案事項とともに、12月2日に開催された都区財政調整協議会に示され、同協議会幹事会に具体的検討を行うよう下命されました。

一 検討の経過

特別区長会は、本年6月に来年度の都区財政調整に向けた基本方針を示しました。

内容は、現行算定の妥当性を検証し、特別区の実態に見合った算定に改めるとともに、基礎的・普遍的事業の確な算定を確保しつつ、算定の標準化や一定の行政分野における経費の包括算定など、各区の自主性が担保される算定方法への改善を、区側が主体的に行うというものです。

提案は、この基本方針に従い、各区の決算実績と算定額の比較分析を踏まえ、各ブロック及び決算分析ワーキンググループから出された経費算定の充実、算定方法の改善策等の案を基に財政課長会で調整し、企画・財政担当部長会、副区長会を経て、特別区長会で了承されたものです。

今回の取りまとめでは、標準区経費の見直しとして、縮減項目4項目を含め、55項目を提案することとしています。

なお、現在の社会経済状況等を勘案し、今後の状況変化に応じ、提案を行う項目として、子ども医療費助成事業費など4項目が、継続検討課題として整理されました。

二 区側提案事項の内容

今回の提案では、①大規模な税制改正や、都区の役割分担の変更等が行われる場合には、その影響額を見極めたうえで、特別区に必要な需要額が担保されるよう配分割合の見直しを行うこと、②会計年度任用職員制度の反映や清掃費

の見直しなど特別区の実態を踏まえ、主体的に調整を図った区側提案を基本に、当該年度のあるべき需要が適切に算定されるよう整理すること、③特別交付金、減収補填対策、都市計画交付金について、課題の解決に向けて具体的な検討を進めること、を求めています。

職員制度の反映など）
改善提案7項目（清掃費の見直しなど）
縮減提案4項目（精神保健デイケア事業費など）

◎個別懸案課題への対応
・特別交付金
・減収補填対策
・都市計画交付金

なお、都側からは、算定内容の廃止・縮減を中心に6項目の提案がありました。

現在、都区財政調整協議会への報告に向け、同幹事会での検討が行われています。

（特別区長会事務局）

令和3年度都区財政調整区側提案取りまとめの概要

特別区長会方針（令和2年6月特別区長会総会決定）

令和3年度都区財政調整協議に向けた大枠の方向性
(基本的な考え方)

自主・自律的な区間調整の反映

- ・現行算定の妥当性の検証
- ・各区の自主性が担保される算定

具体的な取組

- 標準区経費の見直し
- 算定の簡素化・包括化

区側提案事項

- ① 税制改正等で影響が生じる場合は配分割合を見直すこと
- ② 区側の主体的調整を基本に整理すること
- ③ 都区財政調整協議上の諸課題について見直しを行うこと

算定内容改善等の提案

標準区経費の見直し：55項目

- ◆ 単価・数量等の見直し：51項目
 - ・【新規】予防接種費（ロタウイルス）など
 - ・【充実】会計年度任用職員制度の反映など
 - ・【改善】清掃費の見直しなど
- ◆ 廃止・縮減項目を提案：4項目
 - ・【縮減】精神保健デイケア事業費など

個別懸案課題への対応

- ◆ 特別交付金
- ◆ 減収補填対策
- ◆ 都市計画交付金

社会経済状況に応じた対応

既算定経費の
全般的な
見直しなど

令和2年度管理職選考合格者の発表及び 択一・短答式問題受験の免除者の通知

特別区人事委員会は、10月30日(金)、令和2年度管理職選考合格者の発表及び択一・短答式問題受験の免除者の通知を行いました。

管理職選考合格者

187人が最終合格

〈合格者数〉

今年度の管理職選考合格者数は、I類142人、II類45人で合計187人となりました。

昨年度と比較し、I類は3人減、II類は2人増となりました。

〈合格率〉

合格率は、I類が30・3%、II類が67・2%、I・II類合計で34・9%でした。合格率を受験方式別に見ると、全部受験方式は昨年度比3・5ポイント増の28・1%、免除受験方式(※)は同0・2ポイント増の32・1%となりました。

また、I類合格者全体に占める免除受験者の

割合は、合格者142人中81人の57・0%で、昨年度と比較し3・0ポイント減となりましたが、引き続き高水準となっております。

(※) 免除受験方式とは、択一・短答式問題受験の免除資格を得ている者が、記述式問題及び論文式問題を受験する方式です。

択一・短答式問題受験の免除資格取得者

183人が免除資格を取得

〈免除資格の取得者数〉

免除資格とは、択一・短答式問題の成績が上位30%程度の者に、原則翌年度以降の3年間、択一・短答式問題の受験を免除するものです。

今年度は、免除対象者(※)646人のうち183人(28・3%)が免除資格を取得しました。

(※) 免除対象者とは、全部受験方式で受験し、合格にいたらなかった者並びに分割受験方式及び前倒し受験方式で受験した者をいいます。

〈免除資格の取得率〉

受験方式別で見ると、全部受験方式が25・5%、分割受験方式が19・0%、前倒し受験方式が33・9%でした。昨年度から引き続き、前倒し受験方式の免除資格の取得率が最も高いことから、若年層の意欲の高さがうかがえる結果となりました。

免除資格の取得者は、今年度の管理職選考合格率(全部受験方式28・1%、免除受験方式32・1%)を見ても分かるように、合格への大きな一歩を踏み出したこととなります。

人事委員会事務局としては、今後も、一定水準の管理職が退職し、需要数も近年と同様に増加傾向で推移することが見込まれるため、引き続き有資格者の方の積極的な受験を呼びかけていきます。

来年度の管理職選考受験を希望される方は、明確な目標を持って管理職選考に向けた勉強や日常業務に取り組んでください。

(特別区人事委員会事務局)

令和2年度管理職選考 区別・選考区分別合格者数

(単位：人)

区名	I類				II類			合計
	事務	技術I	技術II	技術III	事務	技術	小計	
千代田	2			1	3	1	1	4
中央	3				3	2	2	5
港	2	1			3	3	3	6
新宿	6				6	2	1	9
文京	4				4	1	1	5
台東	6				6	1	1	7
墨田	5	1	1	1	8	2	2	10
江東	5	2	1		8	1	1	9
品川	6	2			8	2	2	10
目黒	5				5	3	3	8
大田	7			1	8	1	1	9
世田谷	7	2	1		10	5	5	15
渋谷	3				3	1	1	4
中野	7	1			8	1	1	9
杉並	5	2			7	1	1	8
豊島	3		2		5	1	2	7
北	5	1	3		9	3	1	13
荒川	4		1		5			5
板橋	4	1	1	1	7	1	1	9
練馬	5		1		6			6
足立	4				4	2	1	7
葛飾	6				6	2	1	9
江戸川	2	2	1	1	6	1	1	7
特厚	2				2	1	1	3
特馬	1				1			1
清掃	1				1	1	1	2
計	110	15	12	5	142	36	45	187

令和2年度管理職選考実施状況

I類(全部及び免除受験方式)及びII類 (単位：人、%)

種別	選考区分	受験者数(A)			口頭試問進出者数(B)			合格者数(C)			合格率(C/A)		
		2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減
I類	事務	334	367	△33	201	197	4	110	106	4	32.9	28.9	4.0
	I	63	65	△2	23	23	0	15	15	0	23.8	23.1	0.7
	II	30	36	△6	18	21	△3	12	16	△4	40.0	44.4	△4.4
	III	42	41	1	10	12	△2	5	8	△3	11.9	19.5	△7.6
	小計	135	142	△7	51	56	△5	32	39	△7	23.7	27.5	△3.8
I類計		469	509	△40	252	253	△1	142	145	△3	30.3	28.5	1.8
II類	事務	52	54	△2	46	43	3	36	37	△1	69.2	68.5	0.7
	技術	15	15	0	10	9	1	9	6	3	60.0	40.0	20.0
	II類計	67	69	△2	56	52	4	45	43	2	67.2	62.3	4.9
合計		536	578	△42	308	305	3	187	188	△1	34.9	32.5	2.4

I類(全部受験方式) (単位：人、%)

種別	選考区分	受験者数(A)			口頭試問進出者数(B)			合格者数(C)			合格率(C/A)		
		2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減
I類(全部)	事務	157	177	△20	81	70	11	49	41	8	31.2	23.2	8.0
	I	29	24	5	8	4	4	5	4	1	17.2	16.7	0.5
	II	13	21	△8	8	12	△4	5	10	△5	38.5	47.6	△9.1
	III	18	14	4	4	5	△1	2	3	△1	11.1	21.4	△10.3
	小計	60	59	1	20	21	△1	12	17	△5	20.0	28.8	△8.8
合計		217	236	△19	101	91	10	61	58	3	28.1	24.6	3.5

I類(免除受験方式) (単位：人、%)

種別	選考区分	受験者数(A)			口頭試問進出者数(B)			合格者数(C)			合格率(C/A)		
		2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減	2年度	元年度	増減
I類(免除)	事務	177	190	△13	120	127	△7	61	65	△4	34.5	34.2	0.3
	I	34	41	△7	15	19	△4	10	11	△1	29.4	26.8	2.6
	II	17	15	2	10	9	1	7	6	1	41.2	40.0	1.2
	III	24	27	△3	6	7	△1	3	5	△2	12.5	18.5	△6.0
	小計	75	83	△8	31	35	△4	20	22	△2	26.7	26.5	0.2
合計		252	273	△21	151	162	△11	81	87	△6	32.1	31.9	0.2

令和2年度管理職選考免除者総括表（選考区分別・受験方式別）

(単位:人、%)

	計	対象者数			計	免除者数			計	免除率			
		受験方式内訳				受験方式内訳				受験方式内訳			
		A	全部 A1	分割 A2		前倒し A3	B	全部 B1		分割 B2	前倒し B3	B/A	全部 B1/A1
事務	471	104	104	263	131	21	16	94	27.8	20.2	15.4	35.7	
技術	I	70	22	24	24	19	7	4	8	27.1	31.8	16.7	33.3
	II	39	8	8	23	14	3	2	9	35.9	37.5	25.0	39.1
	III	66	15	22	29	19	7	8	4	28.8	46.7	36.4	13.8
	小計	175	45	54	76	52	17	14	21	29.7	37.8	25.9	27.6
合計	646	149	158	339	183	38	30	115	28.3	25.5	19.0	33.9	

注1 対象者数とは、受験者数から合格者数等を除いた数である。 2 全部とは、全部受験方式で筆記考査全てを受験した者
3 分割とは、分割受験方式で受験した者 4 前倒しとは、前倒し受験方式で受験した者

「大阪市を廃止し特別区を設置することについての住民投票」を受けて

11月1日、大都市地域における特別区の設置に関する法律に基づき、「大阪市を廃止し特別区を設置することについての住民投票」が行われ、反対が賛成を上回る結果となりました。

特別区制度は、現在のところ、東京の特別区の存する区域にのみ適用されているものであるため、大阪での検討の状況を注視するとともに、住民投票の行方に注目していたところですが、大阪市民の皆さんが、自ら自治のあり方を選択した結果であると受け止めています。

特別区長会としては、大阪で行われた議論を含め、分権改革の動向、特別区制度に関する提言、都区間の検討状況や国の動向等を踏まえながら、今後の特別区のあり方について、引き続き検討していく必要があると考えています。

令和2年11月2日
特別区長会会長 江東区長 山崎 孝明

「大阪市廃止・特別区設置住民投票」の結果を受けて、特別区長会会長がコメントを発表

11月1日、大都市地域における特別区の設置に関する法律に基づき、「大阪市を廃止し特別区を設置することについての住民投票」（いわゆる「大阪都構想」の賛否を問う住民投票）が行われ、反対が賛成を上回る結果となりました。

これを受けて、11月2日、山崎孝明特別区長会会長（江東区長）がコメントを発表しました。

（特別区長会事務局）

令和2年11月区長会
議長会の主な案件等

区長会

11.16

- マイナンバーカードの普及拡大について
- 東日本大震災被災市町村への職員派遣の御礼とお礼について
- 宮城県大崎市の災害廃棄物の都内での受入終了について
- 清掃負担の公平について
- 令和3年度都区財政調整区側提案事項について
- 税財政部会の概要について
- 令和4年度国・都の施策及び予算に関する要望について
- 後期高齢者医療広域連合協議会（10/29開催）報告について
- オール東京62市区町村共同事業推進会議の概要について
- 特別区長会調査研究機構理事会の概要について
- 公益財団法人特別区協議会理事会の提出予定案件について
- 東京都予算に対する知事ヒアリングの実施について
- 特別区全国連携プロジェクトについて

（特別区長会事務局）

議長会

11.18

- 中間監査の実施結果について
- 公益財団法人特別区協議会令和2年度第4回理事会議決結果について

令和2年度公益財団法人特別区協議会
第4回理事会の結果

- 関東市議会議長会理事会（書面開催）の概要について
- 全国市議会議長会評議員会の概要について
- 市議会議員共済会理事会の概要について
- 全国市議会議長会建設運輸委員会結果報告について
- 令和3年度議長会等会議日程（案）について
- 令和3年度議長会関係役職等の選任の考え方について

（特別区議会議長会事務局）

- 11月16日（月）に第4回理事会が開かれました。付議案件の審議結果は次のとおりです。
- 1 財産の一部処分及び令和2年度公益財団法人特別区協議会補正予算（第2号）（決定）
評議員候補者の推薦について（決定）
- 2 （仮称）東京区政会館別館の建物名称について（決定）
自治調整資金立替事業における利益相反取引について（決定）
- 3 令和2年度上半期事業報告（承認）
- 4 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の定期報告（令和2年6月～令和2年10月）について（承認）
（公益財団法人特別区協議会 総務部）

令和2年 特別区人事委員会 職員の給与に関する報告及び勧告 ～特別給の引下げ改定～

特別区人事委員会（委員長 中山 弘子）は、10月23日（金）、東京23区の各区議会及び区長に対し、職員の給与に関する報告及び勧告を行いました。ポイントは以下のとおりです。

〔本年の勧告のポイント〕

特別給（期末手当・勤勉手当）

年間の支給月数を0.05月引下げ（現行4.65月→4.60月）、期末手当から差し引き
◎職員の間平均年間給与は、約2万円の減 ◎月例給については、別途必要な報告・勧告を予定

職員の給与（特別給）に関する報告・勧告

1 民間給与の調査

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、訪問によらず通信等の方法を用いて、特別給（賞与）の調査を6月29日から7月31日まで先行して実施
- ・月例給の調査は、感染予防対策を徹底した上で、8月17日から9月30日まで実施

2 職員と民間従業員との給与の比較

(1) 民間給与実態調査の内容 (令和2年4月)

区分	内容
調査対象規模	企業規模50人以上で、かつ、事業所規模50人以上の事業所
事業所数	特別区内の1,107民間事業所を調査（調査完了710事業所）

(2) 公民比較の結果 特別給

民間支給割合	職員支給月数	差
4.60月分	4.65月	△ 0.05月

3 改定の内容

(1) 特別給（期末手当・勤勉手当）

- ・民間における特別給の支給状況を勘案し、年間の支給月数を0.05月引下げ
- ・支給月数の引下げ分については、民間の状況等を考慮し、12月の期末手当から差し引き

(2) 実施時期

- ・条例の公布の日

4 給与制度における課題

- ・期末手当については、国等の状況を考慮し、支給月数の配分を検討するとともに、支給回数について、見直しをする必要
(特別区人事委員会事務局)

【特別区自治情報・交流センター 休館のお知らせ】

蔵書点検及び年末年始のため、下記の期間は休館とさせていただきます。休館中は資料の貸出予約と返却を中止いたします。ご不便をおかけしますが、利用者の皆さまには、ご理解のほどお願い申し上げます。

▶蔵書点検に伴う休館

令和2年12月14日(月)～令和2年12月20日(日)

▶年末年始休館

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)

※令和2年12月28日(月)は、年末最終日のため、17時閉館とさせていただきます。

【問合せ先】(公財)特別区協議会 事業部調査研究課
特別区自治情報・交流センター[電話]03(5210)9051

令和2年11月25日(水)に第2回臨時会が開かれました。付議案件の審議結果は次のとおりです。
・東京二十三区清掃一部事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (可決)
・東京二十三区清掃一部事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 (可決)
(東京二十三区清掃一部事務組合事務局)

令和2年第2回東京二十三区清掃 一部事務組合臨時会の結果

令和2年11月25日(水)に第1回臨時会が開かれました。付議案件の審議結果は次のとおりです。
・特別区競馬組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (可決)
・特別区競馬組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 (可決)
(特別区競馬組合事務局)

令和2年第1回特別区競馬 組合議会臨時会の結果

特別区職員研修所からのご案内

2月の研修メニューを紹介します

●ピックアップ研修

集客力を高めるチラシ・伝わる資料の作り方(第2回)延期分 ～プロが教える企画提案から資料作成までのポイント～

日時：2月10日(水)
9:00～17:00

対 象：主任以下の職員

- 内 容：①事業・イベント等の企画におけるポイントについて学ぶ。
②企画内容などを相手にわかりやすく伝えるための紙面構成など資料作成のポイントについて学ぶ。
③企画提案を相手にわかりやすく伝えるためのプレゼンテーション(説明)のポイントについて学ぶ。
④区民の関心を集められるチラシのデザイン・レイアウト、キャッチコピーなどのポイントを学ぶ。

研修名	実施時期	申込条件・メインターゲット(★)
専門研修		
戸籍(中級)①②	①2/1(月)～2/5(金) ②2/16(火)～2/18(木) ・2/24(水)・2/25(木)	同研修(初級)を修了し、戸籍事務を担当する職務経験2年以上の職員
食品衛生	2月中旬	食品衛生監視業務に従事する職員
まちづくり(基礎Ⅱ)①②	①2月上旬～中旬 ②2月上旬～中旬	まちづくりに関連する事業を担当する職員
児童相談所関連研修		
児童福祉司(3～4年目) ②	2/3(水)・12(金)	児童福祉司3～4年目(※)の職員、児童心理司、一時保護所職員、その他子ども家庭福祉行政に携わる職員(心理職を含む) ※子ども家庭支援センター等における相談援助業務の経験がある場合は、児童福祉司としての経験年数に加算することができる。(本年度は区児童相談所設置初年度のため、経験年数、職種にかかわらず受講対象とします。)
児童心理司(3～4年目) ②	2/18(木)・19(金)	児童心理司3～4年目(※)の職員、児童福祉司、一時保護所職員、その他子ども家庭福祉行政に携わる職員 ※子ども家庭支援センター等における児童心理に関する業務経験がある場合は、児童心理司としての経験年数に加算できる。(本年度は区児童相談所設置初年度のため、経験年数、職種にかかわらず受講対象とします。)
ステップアップ研修		
思考力・論理構築力向上② (延期分)	2/10(水)	係長級以下の職員 ★主任の職員
対話によるポジティブ・アプローチ⑦	2/2(火)	係長級以下の職員 ★主任の職員
説明力・交渉力強化⑦	2/2(火)・3(水)	係長級以下の職員 ★区民対応などの業務を円滑に行うため、分かりやすい説明や交渉力を身につけたい主任以下の職員
クレーム対応②(延期分)	2/19(金)	係長級以下の職員 ★窓口等で区民対応を行っている主任以下の職員
コミュニケーションスキルアップ②(延期分)	2/2(火)	全 職 員 ★区民や職場の同僚との良好な関係構築に向けた、コミュニケーションスキルを身につけたい採用2～6年目程度の職員
悪質クレームの法的対応②	2/19(金)	全 職 員 ★日常業務において対応する悪質なクレームについての知識を深め、法的対応について学びたい係長級の職員
サポート研修		
行政法④	2/15(月)・16(火)	主任以下の職員 ★行政法の基礎知識を学び、習得した知識を仕事に役立てたい職員

◆新型コロナウイルス感染症対策により、研修が中止又は延期になる場合があります。予めご了承ください。

※紙面の都合上、2月に実施する研修の一部を紹介しています。

※★は、各研修のメインターゲットとなる方についての表記となります。

※研修の募集及び申込は各区の研修担当を通じて行います。なお、区の意向により参加できる研修が異なりますので、各研修の申込方法や申込期限(研修実施日より一ヶ月程度前)については各区研修担当からの案内をご確認ください。

※研修内容の詳細については、特別区職員研修所ホームページ(<http://www.tokyo23city.or.jp/kensyujo/index.html>)もご覧ください。
(特別区職員研修所)

12月は「大気汚染防止推進月間」です

毎年12月は、きれいな空を守るための大切さ呼びかける「大気汚染防止推進月間」です。今回は、東京二十三区清掃一部事務組合（以下「清掃一組」という）の清掃工場における大気汚染防止対策をご紹介します。

清掃工場の大気汚染防止対策

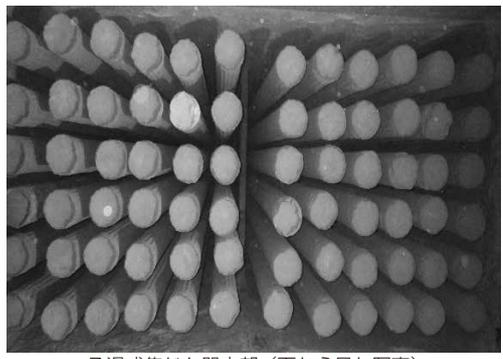
焼却は、衛生的なごみ処理の手段として、公衆衛生の確保に貢献しています。また、ごみの容積も減るので最終処分場を長く使うためにも効果があります。一方で、ごみを焼却する過程では酸性ガスやダイオキシン類など環境汚染の原因となる物質が生成されます。清掃一組では万全の環境対策を施したうえで、清掃工場を管理・運営しています。

清掃工場では、大気汚染防止のため、①燃焼管理を行うほか、②ろ過式集じん器、③洗煙設備、④触媒反応塔を備えています。これらの排ガス処理設備を通すことで、汚染物質を取り除き、周辺環境に影響を与えないようにしています（下段、図1参照）。

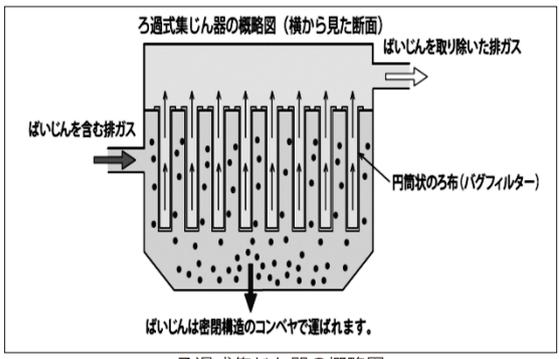
①燃焼管理

燃焼管理とは、焼却炉内でのごみの燃焼状態を制御することです。ダイオキシン類の発生を少なくするためには、高い炉内温度と十分な燃焼空気をごみを完全燃焼させる必要があります。清掃工場

では、燃焼温度を800度以上に、完全燃焼の指標となる一酸化炭素濃度を100ppm以下に管理し、ダイオキシン類の発生を抑制しています（一部の工場では数値が異なります）。



ろ過式集じん器内部（下から見た写真）



ろ過式集じん器の概略図

②ろ過式集じん器

ろ過式集じん器は、ばいじん（すすや燃えかす）をフィルタを通して捕集する設備です。また、入口で消石灰や活性炭を吹き込むことにより、塩化水素・硫酸化合物・水銀やダイオキシン類を排ガスから除去しています。

③洗煙設備

洗煙設備では、排ガスを水と薬剤で洗います。苛性ソーダ（水酸化ナトリウム）と液体キレート剤を混ぜた水のシャワーを排ガスに浴びせることで、水銀・塩化水素・硫酸化合物を除去します。液体キレート剤とはギリシャ語で「蟹のはさみ」を意味し、文字通り重金属をはさみ込んで離さない性質があります。

④触媒反応塔

触媒反応塔では、アンモニアを吹き込み、触媒の力を利用して窒素酸化物とダイオキシン類を分解しています。

◇排ガス濃度監視

燃焼状態が正常であること、排ガス処理設備が正常に稼働していることを監視するため、清掃工場では排ガス中の成分を連続的に測定する分析計で確認するとともに、第三者機関による排ガス測定も併せて定期的に行っています。第三者機関とは、計量法に基づき、調査・分析を行う計量証明事業者のことです。

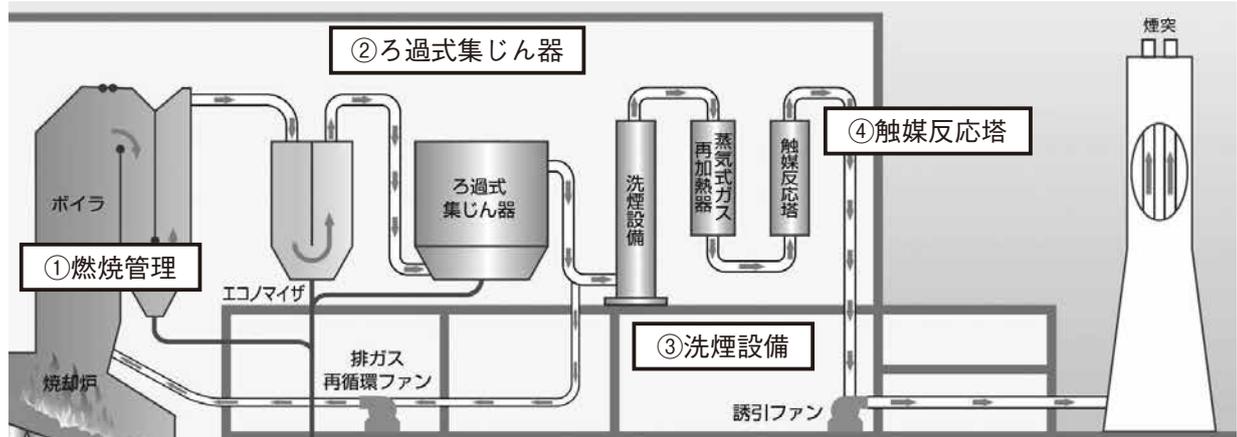


図1 大気汚染防止対策の概略図

臭気対策

清掃工場に搬入されたごみは、ごみバンクに貯留され、臭気が発生します。バンク内の臭気を帯びた空気は焼却炉に送られ、高温の焼却炉内で熱分解されます。さらに、清掃車両の出入口にはエアカーテンを設置して臭気が建物の外に出ないようにしています。

なお、定期点検補修等で焼却炉が停止している期間などは、脱臭装置を稼働させています。

周辺大気環境調査

各清掃工場の周辺地域で大気汚染物質とダイオキシン類を調査しています。この調査では、工場周辺の公共施設などに大気測定用の機器を置き、煙突からの排ガスが周辺の大気環境に影響を与えていないことを確認しています。

測定結果の公表

清掃一組では、皆さんが清掃工場の安全かつ安定的な操業へのご理解を深めていただけるよう、積極的な情報提供に努めています。

環境関連の測定結果は、地域住民の代表や工場所在区などで構成される清掃工場の運営協議会などで報告し、また、各工場等が発行する「工場だより」や「環境報告書」、清掃一組が運営しているホームページなどに掲載しています。

今月は大気汚染防止推進月間でもあることから、清掃一組の環境対策をご紹介します。

清掃一組では、これからも皆さんのご理解とご協力の下、ごみの中間処理を通して東京23区の環境保全と公衆衛生の向上に取り組んでいきます。



練馬清掃工場

(東京二十三区清掃一部事務組合
施設管理部技術課)

ごみを燃やすと温室効果ガスが増える？

地球温暖化の原因になる二酸化炭素(CO₂)が出るため、ごみは燃やさない方がいいのでは？という質問がよくあります。

確かにごみを焼却すると二酸化炭素(CO₂)が発生しますが、清掃工場では、ごみ焼却で発生する熱エネルギーを有効利用して、発電や熱供給を行うほか、太陽光や風力といった自然エネルギーの利用により、二酸化炭素(CO₂)の削減に努めています。

もし、ごみを焼却せずに直接埋め立てると、埋立処分場がすぐ満杯になってしまいます。また、埋立処分場周辺で害虫や悪臭が発生したり、温室効果が二酸化炭素(CO₂)の20倍以上にもなる「メタンガス」が発生してしまいます。地球温暖化の原因である温室効果ガスを減らすには、ごみを減らしていくことが大切です。



風力発電機 (多摩川清掃工場)



太陽光パネル (大田清掃工場)



外光を取り入れている
プラットフォーム (練馬清掃工場)

(東京二十三区清掃一部事務組合
総務部総務課)



今年最後のダート頂上決戦、東京大賞典（GI）！

【今年の東京大賞典もフジテレビで生中継！】

東京大賞典は、一年の総決算として行われる年の瀬のビッグイベントで毎年12月29日に実施しています。2011年からは地方競馬初となる国際GI（国際競走）に格上げとなったことで、日本全国から集結したダートグレード戦線の実績馬に加えて海外馬の参戦が可能になり、その年のNo.1を決める真のグランプリレースとなりました。

昨年に引き続き、今年の東京大賞典もフジテレビ（関東ローカル）とBSフジで生中継します。ダートNo.1を決める熱い戦いをお茶の間でも観戦できますのでぜひご覧ください。



昨年の東京大賞典

【TCK×おがわじゅり オリジナルLINEスタンプ第2弾販売中！】

大好評の第1弾に引き続き、TCK×おがわじゅり オリジナルLINEスタンプ「東京シティケイバなスタンプ～第2弾～」を販売しております。

今回もTCKキャラクター「うまたせ!&ウマタセース」や可愛い馬が日常使いしやすいデザインとなっており、第1弾と合わせて競馬観戦中や普段のコミュニケーションにご利用いただけます。この機会にぜひお買い求めください！

【販売内容】

スタンプ名：

東京シティケイバなスタンプ～第2弾～

クリエイター名：

馬のイラストレーターおがわじゅり

販売価格：

オリジナルLINEスタンプ16種類 120円（50LINEコイン）

販売ページはこちら：

URL：<https://line.me/S/sticker/13531630>

※おがわじゅりさんの管理ページでの販売となります。

※予告なく販売を終了する場合がございます。



（特別区競馬組合開催サービス課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	1日平均			前年度同時期対比（1日平均）		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	1人当り購買金額
12	11/1～11/6	14,648,412,320円	1,520,310人	2,441,402,050円	253,385人	9,640円	215.7%	159.3%	135.4%

